

ウォーキングフットボール研修会&体験会 報告

2025. 5. 26 (一社)札幌地区サッカー協会 グラスルーツ事業部会

5月24日(土)に札幌市立札苗小学校の体育館において、札幌ウォーキングフットボールクラブ(以下 SWFCと表記)の皆さんの御協力をいただき、ウォーキングフットボール(以下 WFと表記)研修会、体験会を開催いたしました。

札幌ウォーキングフットボールクラブ代表の菅原 恭さん



午前中の「研修会」は、「札幌市学校体育研究連盟」の後援をいただき、小学校の体育の授業での活用の可能性について検討していただくことを含めて、WFを知ってもらおうというねらいで開催しました。小学校関係者やキッズ関係者9名、SWFCメンバー9名の18名の参加をいただきました。(札幌市学校体育研究連盟 野村淳一 事務局長もお越しいただきました。ありがとうございました。)

準備運動は、キッズ事業や小学校の体育の学習で使えるボールを使ったウォーミングアップで、体と心をほぐすところからスタートしました。



その後は、WFのルールを確認し、実際にゲームを行い、参加者全員でWFの魅力十分に味わいました。ゲーム後は、感想交流も含め、体育の授業で実施の可能性について話し合いました。「スポーツの楽しみ方の一つとして実施してみたい。」「安心・安全なルールで苦手の子も楽しめそう。」「これまでのサッカーの授業での課題を解決できるルールかも知れない。」など、教材化に前向きな声を聞くことができました。



ゲストのFIWFA World Nations Cup 2025 Over50日本代表 吉田 敏文 さん

午後の体験会には、小学3年生から69歳の方まで、21名の皆さんが参加してくださいました。遠くは、室蘭から参加して下さった方もいらっしゃいました。ウォーミングアップの後は、2時間余りたっぷりゲームを楽しんでもらいました。今日初めて会った方も多い中でしたが、あっという間に打ち解け、笑い笑顔のあふれる和気あいあいとして雰囲気の中での体験会となりました。中には、あっという間に時間がたってしまったと感じられた方もいたことから、参加されたみなさんが、大いに楽しんで下さったことが伝わってきました。



(一社)札幌地区サッカー協会石崎副会長の挨拶で体験会がスタート

今回、御参加いただきましたみなさん、本当にありがとうございました。WFの魅力を感じていただけたのではないかと思います。グラスルーツ事業部会としましては、ウォーキングフットボールに限らず、様々な形で一人一人の現状に合わせて参加できるサッカー事業をこれからも企画、開催してまいります。随時、ホームページで発信してまいりますので、お見逃しなく!!

